



# HOW TO SURVIVE IN JAPAN

## 動画で伝える外国人留学生のための日本留学成功攻略ガイド

**藤本ゼミナール**  
 団体名 代表者 外国語学部 英米語学科 3年 丸本 航平  
 参加メンバー人数 12名

### 実施スケジュール

平成28年6月3日～平成29年1月13日

- 7月15日 ゼミで打ち合わせ&アンケート制作
- 8月19日 アバマンショップにて社員の方と動画制作の打ち合わせ 八王子夕方から新宿で打ち合わせ。
- 8月23日 アバマンショップにて動画撮影
- 8月30日 三つのグループに分かれて動画撮影の打ち合わせ。
- 10月21日～23日 紅陵寮にて学チャレの宣伝動画&ポスターを出展
- 10月後半～11月前半 グループごとで留学生のための動画撮影&編集完了
- 11月3日 不動産での手続きの動画(日本語version)をYouTubeにて投稿  
[https://www.youtube.com/watch?v=MWEkAW\\_hB24](https://www.youtube.com/watch?v=MWEkAW_hB24)
- 1月13日 動画完成披露会 八王子国際キャンパス

### ● 実施内容・成果

今回、藤本ゼミナールでは「HOW TO SURVIVE IN JAPAN 動画で伝える外国人留学生のための日本留学成功攻略ガイド」という動画制作を行った。題名の通り拓殖大学に入学する留学生だけでなく、日本に留学にする全ての留学生が日本での生活で困らないためのマニュアル動画を制作した。

7月に行われたゼミでは留学生が困りうることを考え、実際に私たちのゼミに所属している中国人留学生の体験談など様々な情報を基にしてアンケートを作成した。アンケートは項目別になっており、それぞれ経済的なことや生活習慣、文化の違いなどをテーマにした10個の質問を取り入れ、ネット上のアンケートページを使い、なるべく多くの留学生に答えてもらうためにシンプルなチェック式のものを作成した。ゼミにいる留学生の友達や他大学の友達など多くの外国人にアンケートに答えてもらい62人の留学生からア



先輩後輩とのやり取り動画



友人関係についての動画

ンケートを回収することができた。

【アンケートのURL】

<https://docs.google.com/forms/d/1n9oqlbNRXH3qa6EJO0DV10Sbc3qHaMNeAnbj2dqtANc/edit>

そして、アンケートの結果を基にして留学生が日本に来た時に困りうる事を順位付けし、上位3つに絞りその内容に沿った動画制作を行うことにした。

8月には就職課の来田さんのご紹介で不動産会社のアバマンショップエスエストラスト八王子店に撮影に協力して頂いた。そこで

は留学生が来日した時に不動産会社で部屋探しをするときの注意点や日本にしかない物件を借りるときのルールなどの情報をまとめた動画撮影を行った。撮影の2日前にアバマンショップを訪ねてそちらの社員の方に企画の趣旨を説明し、ご出演をお願いしたところ快く承諾して頂いた。その後、念入りに打ち合わせを行い当日はスムーズに演じて頂き無事撮影を終えることができた。

動画サイトにこのプロジェクトのトレーラー画像をアップロードした。

<https://youtu.be/Ti7hu700NMU>

### ● 反省点など

今回、自分自身動画撮影を初めて試みたということもありアバマンショップでの撮影後、動画を家で確認したところ一部の動画が手ぶれで見にくかった。これではせっかく協力してくれたアバマンショップの方々そして出演してくれた人に迷惑をかけてしまうこともあると感じた。そうならないためにも撮影技術の見直し、そして向上をしていきたいと思う。あとは動画内で雑音が入り過ぎてしまったため、声が聴きとれない動画があった。

夏休みの活動では3年生ということもあり、ゼミのメンバーはインターンシップや資格試験、帰省など様々な用事が重なってしまい、集まるのがとても大変だった。また、夏休みということもありみんな気が緩みがちで一人でいろんなことを抱え込む時期でもあった。その中でみんなにやる気を出させたり、協力してもらうことはとても困難な事だった。人をまとめ、先導することの大変さを身に染みて感じた。

こういった事態を防ぐためにもなるべく早い段階で夏休みの活動日程を授業(ゼミナール)などでメンバーが集まる時に共有し

活動日程を決めてしまう方が良いと思う。またグループに分かれた活動を行うのでそれぞれの制作動画を見たり、自分が上手くいかなかったことなどを基にグループでの動画撮影技術の向上につなげたり、シナリオ制作などで留学生が困りうるであろうことをより明確にして企画を行っていきたいと思う。

- ・カメラを購入しなかったことに関して  
 我々がカメラを購入しなかった理由はより良い動画を提供するために動画編集ソフトなどカメラ以外の経費がかかってしまった。当初の予定では購入する方針で話を進めていたが、画質の良いカメラを購入しようとしたときに、他の重要な機材が予算内でどうしても購入できないことが判明したため。大学からカメラを借りるという選択に至った。このことに関しては我々が事前によく機材の値段について調べていれば防げていたことだ。もし来年度、後輩たちに学生チャレンジ企画を受け継いでもらう時は企画書には趣旨だけでなく経費の使い道や計画性についても入念に考察して提出するように勧める。
- ・余った1,562円は大学に返金した。

### ● 収支報告

支出総額 148,438円		奨励金 150,000円
内訳		
	項目	小計
購入費	動画編集ソフト×3	¥46,330
	SDメモリ用USBハブ×2	¥2,440
	SDカード×3	¥10,213
	撮影用広角レンズ×2	¥4,560
	文房具代(スケッチブック、ペン、のり)	¥2,009
	三脚	¥4,190
	マイク	¥7,870
	DVDドライブ	¥6,240
	小道具	¥756
	ロゴ制作費×100枚	¥34,600
	写真代	¥360
	交通費	8月19日30日(どちらも新宿)の交通費 往復×2日間
9月以降		¥4,550

合計 ¥148,438

※当初の計画と一部変更があり、残金¥1,562円は大学に返還。

### ▶ ホームページ掲載

- 実施企画書▶ <http://gakuchalle.jp/2016/kikakusho.html>
- 学チャレレポート▶ [http://gakuchalle.jp/2016/gakuchalle\\_fujimoto.html](http://gakuchalle.jp/2016/gakuchalle_fujimoto.html)



オープニング撮影 アバマンショップ前



撮影のリハーサル風景 アバマンショップ前

下記の10項目から、自分が生活している上で困っていると思うことを選択してください。(複数回答可)

- 住居のこと
- 経済的なこと
- 学習に関すること
- 日本語のこと
- 日本人との関係のこと
- アルバイトのこと
- 就職・進学のこと

留学生のアンケートの一部 グーグルアンケート



アバマンショップ前



完成披露会当日の様子